# 笠岡湾干拓地臭気対策ロードマップ（概要版）

短期　中期　長期

| 計画内容 | | | ～令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度～ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **畜産農家との協働の取組**<br>各農家それぞれに応じた臭気対策を市と協働で実施します。 | **資材等を活用した臭気対策（ソフト対策）**<br>資材等を活用して臭気の低減を図ります。 | 臭気対策資材の効果検証及び緊急対応 | | 新たな臭気対策資材の導入・効果検証・補助事業へのフィードバック | | | 必要に応じて継続 | |
| | | 臭気対策資材の活用 | 臭気対策資材購入補助，補助事業の運用，対象資材等追加・見直し | | | | 必要に応じて継続 | |
| | | 臭気報告アプリの運用 | 臭気報告アプリの運用 | 臭気報告アプリの機能拡充<br>臭気の見える化検討 | 臭気報告アプリの運用，随時アップデート | | 必要に応じて継続 | |
| | | 環境保全台帳に基づく飼養衛生管理の確認，畜産農家の自主的な臭気対策への働きかけ | 畜産農家の全戸巡回調査（専門家随行による指導・助言） | | | | | |
| | **施設整備（ハード対策）**<br>家畜糞尿処理施設等の整備に係る検討を進めます。<br>※資材等を活用した臭気対策の効果を検証しながら導入を支援検討 | 家畜ふん尿処理設備（急速発酵乾燥資源化装置等）の設置支援検討（かぶとバイオガス発電施設使用農家以外対象） | | 指導内容等による課題の明確化 | 基本方針の策定 → 計画の立案・検討 → 住民・関係者への説明と合意形成 | | | 設計・建設・効果検証 |
| | | 臭気を遮るための防風林等遮蔽構造物の設置を検討 | | | 干拓地内の風の動きを把握 → 基本方針の策定 → 計画の立案・検討 | | | |
| | **ルールづくり**<br>臭気低減に係る適切な対策を実施する上での指針や基準により，環境に配慮した営農活動を誘導します。 | 大規模農家と環境保全協定締結 | | 環境保全協定の締結 | 農家による協定の内容に沿った臭気低減の取組・市による取組の確認検証 | | | |
| | | 条例等による畜産農家自らの対応促進，悪臭防止法に基づく臭気指数規制の導入検討<br>※資材等を活用した臭気対策や施設整備等の効果を検証しながら導入を検討 | 笠岡湾干拓地の臭気に係る条例に基づく指導等 | | | | | |
| | | | | 臭気測定機器の導入検討 | 臭気対策の効果検証に活用 | | | |
| **笠岡市主体による畜産業振興の取組**<br>食を支えている一大産業である畜産業について，各種PR活動や啓発，教育を通じて理解醸成を図ります。 | 市民等へのPR | | | 畜産業に係るPR看板等作成・設置，映像を活用したPRの検討，継続的なPRの実施 | | | 必要に応じて継続 | |
| | | | | | 干拓地の畜産業を身近に感じる場の創出検討・実施 | | 必要に応じて継続 | |
| | 堆肥の広域流通 | | 堆肥の流通検討 | 広域流通の検討 | 販売体制の確立・本格運用・堆肥の商品化・販路拡大 | | 必要に応じて継続 | |
| | 教育現場での畜産業に係る理解醸成 | | | 教育現場での授業等の検討 | 教育現場での畜産業に係る授業等の開始（牧場見学等） | | 必要に応じて継続 | |
| | 市民モニター調査及び市民モニターを対象とした干拓地内農畜産業理解醸成事業 | | | 臭気に係る市民モニター調査<br>市民モニターを対象とした干拓地内農畜産業理解醸成事業 | | | 必要に応じて継続 | |
| **総合・共通内容**<br>市内部の取組み | 臭気対策チームの活動 | | 臭気対策実現に向けた協議・検討，臭気対策の実施状況報告や意見交換，ロードマップのアップデート | | | | 必要に応じて継続 | |